

# 介護予防と生活支援の語らん場

作成：中央部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 岩田 明子

北諫早中校区語らん場を開催しましたので、報告します！

開催日時：令和5年7月14日（金） 13:30～15:00

会場：福田町公民館 参加人数：43名



今回の語らん場は、まず「なぜ語らん場が必要なのか」を改めて理解していただくために、長崎県・諫早市・北中校区の人口動態の資料を見ていただきながら話をしました。

## 「65歳以上の1人を何人の働き手世代（15～64歳）で支えているか？」

日本全国と長崎県を比較してみると？

	2020年	2040年
日本	2.4人	1.6人
長崎県	<b>1.6人</b>	<b>1.2人</b>

長崎県は、日本全国と比べ見ると、早いスピードで高齢化が進み、生産年齢人口（15～64歳）が減ってきていることがわかりますね



諫早市・北中校区の、10年前と現在を比較してみると？

	2013年	2023年
諫早市	2.4人	1.8人
北中校区	2.5人	1.8人

高齢者同士  
助け合うことが  
必要だ！

介護が必要に  
ならないように  
元気に生活したい！

高齢者率等の  
データをもっと  
知りたい！



参加者の皆さんに実際に電卓で計算して頂き、具体的な数字を見てもらうことで、より実感できたのではないのでしょうか？

## グループワーク

### 「以前は地域活動に参加していたが、現在は参加しなくなった人について」

- ①「以前は地域活動に参加していたが、現在は参加しなくなった人」を知っていますか？
- ②なぜその人が参加しなくなったのか理由を知っていますか？



老人会やサロンに参加しとらんけど、移動販売には来とるよ～



公民館に来られなくなった人のために、小さい集まりを作らんばね!



近所同士の繋がり大事!あいさつからしていこう!



移動手段がない人や体力が落ちて来れなくなった人が多いね



老人会に入っていない人が多いから、他はわからないね



参加しなくなった人はフレイルを乗り越えている人がほとんど。どうやって関わっていくか考えていきたい



こんな話は、班長会で共有したらいいかも。



老人会に入っている人は見守りできている

今までの北諫早中校区語らん場で、「地域の活動への参加者が減っている」「公民館2階での活動のため、2階に上がれなくなると活動に参加できなくなる」等地域活動に参加しない人やできなくなった人についての意見が各町共通していました。

しかし、なかなか解決策を見出せない状況が続いているため、今回の語らん場で取り上げることにしました。

今回高齢者の方の把握ができていた場合、そうでない場合等各町で出た気づきは様々でした。今回の語らん場での気づきを大事に、語らん場に参加していない方にも伝えて頂き、町の中で話す機会ができれば、より話も深く広がっていくと思います。

ぜひ町で話し合いをしたいということがあれば、生活支援コーディネーターにも教えてください!!

